

仕 様 書

- 1 件 名 令和7～11年度 東京障害者職業能力開発校におけるパソコン等のリース
(就業支援科)
- 2 品名及び数量 仕様書別紙のとおり
- 3 借入期間 令和8年3月23日(月曜日)から令和12年3月29日(金曜日)まで
※ただし、物品納入及び現地での設定を令和8年3月23日(月曜日)から同年3月31日(火曜日)までの間に行うこと。
なお、既存備品の撤去作業についても、令和8年3月23日(月曜日)から同年3月31日(火曜日)までの間に行われるため、具体的な作業日程は、東京障害者職業能力開発校の担当者と協議の上、授業に影響がないようにすること。
- 4 借入場所 東京都小平市小川西町二丁目34番1号
東京障害者職業能力開発校 就業支援科教室
- 5 担 当 東京労働局総務部会計課用度係 菅井
電 話 03-3512-1607
F A X 03-3512-1552
- 6 特記事項
 - (1) 機器の搬入、据付、稼働調整及び確認を行うに当たっては、工程表を作成し各科担当者と打合せを行うこと。また、設置後の運用支援についても打合せを行うこと。
 - (2) 機器の搬入については、その場所及び方法について、事前に現地担当者に計画書を提出し、承諾を受けた上実施すること。
 - (3) 搬入、設置及び動作確認は、借入場所(以下「校」という。)での実習に支障がないよう、校の行事や訓練のない日程で、現地担当者が指定する日程で行うこと。作業時間は9時00分から17時00分まで(ただし、12時15分から13時15分までは除く。)とすること。また、東京労働局、校が別途契約した物品納入、工事等があるため、日程を調整した上で搬入を行うこと。
 - (4) 搬入、機器全設置、調整、撤去等本件に係る一切の経費は契約に含まれる。
 - (5) 納入するすべての製品について、中古品、改造品は不可とする。
 - (6) 納品及び設置に当たっては、現地担当者と調整の上、施設の損傷ほか危険のないよう処理すること。損害を与えた場合には納品者の負担により原状復帰すること。
 - (7) 機器搬入時に生じる梱包材等は持ち帰ること。
 - (8) 納入機器に係る保証書は、納品時に校へ交付すること。
 - (9) 完成図書(ネットワーク配置図、設置内容詳細、動作確認報告書、管理者向け操作手順書、保守体制図、打合せ資料(議事録)等)を作成し、印刷物及び電子媒体にて納品すること。

7 保守

(1) 保守体制

- ① 機器及びソフトウェアに関する保守の担当窓口を設け、導入機器の取扱いについて、専門知識を有しかつ習熟している者が機器の故障、ソフトウェアの不具合に速やかに対応できる体制を整備すること。また、その連絡体制等について、導入システム引渡し（受入検査）時に書面で提出すること。
- ② 障害対応連絡窓口を一本化し、障害対応部署の所在地、連絡先等を記載した保守体制図を提出し、確認を受けること。
- ③ システム全体または一部の機能に不具合が生じた場合、若しくは発見された場合は、速やかに原因を調査して必要な措置を講じること。万一、調査が難航し、訓練実施に支障を来す場合は、製造元からの技術者派遣、常駐も含めた適切な措置を講じること。

(2) 保守対象

- ① 保守対象となる物件は、本仕様書で調達するすべての機器及びソフトウェアとする。対象が修理で復旧しない場合は、代替品を用意する等で、現状復帰をすること。
- ② 利用者が通常に使用しているにかかわらず、使用に支障を来す障害が発生した場合は、保守の対象とする。

(3) 保守内容

- ① 保守対象物件における運用業務全体の管理支援を行うこと。
- ② ハードウェア障害について保守の依頼があった際は、やむを得ない事由がない限り、速やかに正常稼動する状態まで復旧を行うこと。
- ③ 各機器、ソフトウェアの障害対応、修正情報の提供、更新、発売元への問合せを行うこと。
- ④ 障害発生時は、障害箇所を特定し、原因を除去すること。必要な場合は部品交換、ドライバ、ソフトウェア等の再インストール、バージョンアップ、再設定等を行うこと。
- ⑤ 機器交換等によりやむを得ずハードディスクそのものが交換の対象となる場合、故障した部品内部に保有する磁気情報を復元不可能な形で消去し、消去証明書の提出又は報告書へその旨記載をすること。
- ⑥ 保障期間における保守作業について、ストレージそのものを交換せざるを得ない場合には、故障した当該機器内部に記録されたデータを米国国防総省規定に準拠した方式による 3 回以上書き相当以上の方法で消去し、復元不可能な状態とすること。その際、事前に都の担当者と実施方法やスケジュールを調整し、完了後は消去日時や担当者名、処理方法等を記載したデータ消去完了証明書を提出すること。なお、当該機器を外部に持ち出し、データ消去を行う場合は、消去日までの期間、情報セキュリティ対策を示した上で、厳重に管理すること。また、これらデータ消去作業に都職員が立会いを求めた場合は、これに応じること。
- ⑦ ハードディスク交換及び再インストールによりソフトウェアを復旧させる場合は、ハードディスクの記録内容を障害発生前の状態（設定を含む）にまで復元、再設定を行い、通常使用ができるまで回復すること。
- ⑧ その他機器、ソフトウェア等の不具合が発生した場合、原因究明と正常動作への復旧を行うこと。

- ⑨ 障害回復後は、設定接続した上で、動作確認を行うこと。
- ⑩ 保守完了後は作業内容等を記載した報告書を担当者へ提出すること。

(4) 保守条件

- ① 当システムの正常な運用ができない場合や異常を示すログ、機器及びソフトウェアの不具合等があるときは、原因究明、切り分けを行い、必要に応じて保守対応を行うこと。切り分けの結果、調達機器や消耗品の不具合に起因するものについては、修理、交換等の対応を促すこと。
- ② 障害対応時に、別の障害が発見された場合は、担当者へ報告し、対応すること。
- ③ 機器及びソフトウェア等について、運用上、セキュリティ上等必要となる情報は担当者へ提供すること。機器ドライバ、ソフトウェアの更新や設定変更等が必要となった場合は、当者と協議し、対応すること。
- ④ 障害等対応後は作業内容等を記載した報告書を担当者へ提出すること。

(5) OS、各ソフトウェアのバージョンアップについて

以下の項目については、借入期間内において、最新のバージョン、パターンファイル、エンジン等を提供すること。なお、具体的な接続先は契約締結後別途指示する。

- a) OS のバージョンアップ
- b) 各ソフトウェアのバージョンアップ
- c) ウイルス対策ソフトの最新版のバージョンアップ

インストールしたソフトウェア間、ソフトウェアとハードウェア間で競合等の不具合が発生しないように情報を提供すること。

8 期間満了時の取扱い

借入期間満了時の機器の撤去に際しては、機器内部に記録されたデータを消去すること。消去については7（3）⑤による。撤去作業に係る具体的な作業日程は、東京職業能力開発校の担当者と協議の上、行うこと。

9 その他

- (1) 本契約は東京労働局にて契約締結後、リース物品を校（東京都）へ転貸するものとする。なお、転貸の際は別添「転貸承諾申請書」の取り交わしを行う。
- (2) 納品の際は必ず「納品書」を現地担当者に手交すること。現地担当者が不在の場合は外の現地職員に手交し、担当者に回付するよう依頼すること。提出に際し、やむを得ず他の方法を探ることを希望する場合は、事前に用度係担当者に相談すること。
- (3) 落札業者は落札後速やかに落札金額の内訳書を作成し提出すること。なお、本契約は令和7年度から令和11年度までの複数年度契約であるが、各年度の予算執行の都合上、年度ごとの支払内訳については当局の指示に従うこと。
- (4) 請求書の宛名は「官署支出官 東京労働局長」とすること。
- (5) 本仕様書に疑義が生じた場合は、担当者と協議の上、決定すること。
- (6) 再委託について

- ・ 本業務の全てを第三者（乙の子会社（会社法第2条第3号に規定する子会社をいう。））を含

む。)に委託することはできない。また、本業務における総合的な企画及び判断並びに業務遂行管理部分は再委託してはならない。

- ・ 本業務の一部を再委託する場合には、再委託に係る承認申請書を提出し、その承認を受けなければならない。ただし、当該再委託が 50 万円未満の場合は、この限りでない。なお、再委託先を変更する場合についても同様の取扱いによるものとする。
- ・ 本業務の一部を再委託するときは、再委託した業務に伴う当該再委託者の行為について、全ての責任を負わなければならない。
- ・ 本業務の一部を再委託するときは、本業務の契約を遵守するために必要な事項について本業務の契約書を準用して、再委託者と約定しなければならない。
- ・ 再委託の相手方から更に第三者に委託が行われる場合には、履行体制図を提出しなければならない。

(7) 関係法令等の遵守

- ・ 契約者は、契約の履行に当たっては、厚生労働省所管法令をはじめとする関係法令、条例等を遵守しなければならない。

(8) 問題発生時の連絡先

- ・ 個人情報漏えい及び契約上の重大な問題が生じた場合は、以下の連絡先にその問題の内容について報告すること。

(事業担当) 東京障害者職業能力開発校 教務課 電話番号 042-341-1419

(契約担当) 東京労働局 総務部 会計課用度係 電話番号 03-3512-1607

10 同等品申請

- (1) 参考品以外の物品で納品を希望する場合は同等品申請を行うこと。ただし、キーボードカバー、マウスパッド、セキュリティワイヤー、ポートガード(セキュリティ)、サーバーラックについては、仕様を満たしていれば同等品申請は不要とする。同等品申請に当たっては、物品の仕様・性能・材質等が明確に解る資料を添付の上、参考品との相違点・選択理由を明記し、令和 8 年 1 月 16 日(金) 9 時 00 分迄に会計課用度係あてに「仕様内容に関する質問票」にて提出すること。
- (2) 参考品及び同等品申請において認めたもの以外の物品の納入は認めない。
- (3) 回答は令和 8 年 1 月 20 日(火) 17 時 00 分までに東京労働局 HP 上に公開する。

11 その他の注意点

- (1) 本契約で知り得た事項は守秘義務を厳守し、情報の漏洩防止対策に万全を期すこと。
- (2) 契約業者は、仕様書等の不明を理由として、異議を申し立てることはできない。
- (3) 物品の確認について
 - ・ 物品を納品するに当たっては、動作確認等含めて納品物の検査を行うこと。
 - ・ 当局による検査の結果、物品に全部又は一部に故障等不良が認められた場合、受注業者は直ちに当該物品を引き取り、指定した日時までに、不備のない物品をすべて納品すること。

仕様書別紙1 <就業支援科>

<機器仕様(総括)>

1. サーバー

- (1) 本体 1 台
- (2) ディスプレイ 1 台
- (3) 無停電電源装置 1 個
- (4) キーボードカバー 1 枚
- (5) マウスパッド 1 枚
- (6) セキュリティワイヤー 1 個
- (7) U S B ポートガード 1 個

2. バックアップ用 HDD

- (1) 本体 1 台
- (2) セキュリティワイヤー 1 個

3. サーバーラック

- (1) 本体 1 台

4. クライアントパソコン(指導員用)

- (1) 本体 2 台
- (2) U S B ポートガード 2 個
- (3) マウス..... 2 個

5. クライアントパソコン(生徒用)

- (1) 本体 10 台
- (2) U S B ポートガード 10 個
- (3) マウス..... 10 個

6. プリンタ

- (1) カラープリンタ 1 台
- (2) カラープリンタ(複合機) 1 台

7. ネットワーク機器

- (1) ルーター 1 台
- (2) スイッチングハブ 1 台
- (3) LAN ケーブル等 1 式
- (4) 無線アクセスポイント 1 台

8. 映像表示装置

- (1) ディスプレイ 1 台
- (2) HDMI 切替装置 1 個

9. ソフトウェア

- (1) サーバー用オペレーティングシステム 1 ライセンス
- (2) クライアントライセンス (CAL) 12 ライセンス
- (3) オペレーティングシステム 1 式
- (4) オフィスソフトウェア 12 ライセンス
- (5) ウイルス対策ソフトウェア 12 ライセンス
- (6) 環境復元ソフトウェア 12 ライセンス

<機器仕様（内訳）>

納入する機器は、以下の規格・仕様を満たすこと。また、既製品が規格・仕様を満たさない場合には、本項の指示に従って必要な措置を講じること。

1. サーバー

- (1) 本体 1 台
 - ・サーバー用途でライセンス管理、ファイル保存など複数のサーバー機能を 1 台で実行できるように設計された製品であること。
 - ・Windows ドメインを構築の上、ドメイン内のクライアントパソコンからサインインするユーザーの認証及びアクセス権限の管理を行うこと。
 - ・ユーザーのファイル及びプロファイルの保存、共有を行うこと。
 - ・以下の事項を満足すること。
 - (a) 13 ユーザーが同時に接続する際に、遅滞なく認証が行えること。
 - (b) 当ネットワーク内向けの DNS 機能を有すること。
 - ・形状：タワー型
 - ・Intel® Xeon® E2414 (2.6GHz) 相当以上
 - ・メモリ：16GB 以上
 - ・グラフィック：1366×768 (FWXGA) 以上
 - ・ストレージ：SATA 2TB×2 以上
 - ・光学ドライブ：DVD-ROM ドライブ（外付け可、BDXL 可）
 - ・電源ユニット：定格電圧 AC100V であり最大出 350W 以上、80 PLUS Gold 相当
 - ・ネットワーク：1000BASE-T 対応
 - ・インターフェース：USB3.0×2 ポート以上
 - ・キーボード：JIS 標準配列 日本語 109 キーボード（テンキー付）、USB 接続
 - ・マウス：光学式スクロールマウス、USB 接続

- ・再セットアップ用媒体：メーカー添付の媒体 1 式を備えること。
- ・運用開始時の設定状態をバックアップメディアに保存し、バックアップメディアの作成方法とデータ復旧方法に関する手順書とともに現地担当者に提出すること。
- ※サーバー用のメディアを示す識別表示を入れること。

(参考品) HP HPE ProLiant ML30 Gen11

(2) ディスプレイ 1 台

- ・本体サイズ(mm)：W493×D215×H377 程度（スタンドあり）
- ・21.5 インチ程度、フル HD（1920×1080 画素）以上対応
- ・VESA マウントインターフェース対応
- ・非光沢ディスプレイであること。
- ・定格電圧 AC100V
- ・スタンドを備えること。
- ・1.サーバー(1)本体と接続し、使用できること。

(参考品) アイ・オー・データ LCD-A221DB

(3) 無停電電源装置 1 個

- ・本体サイズ (mm)：W172×D439×H225 程度
- ・容量：1000VA 以上
- ・出力コンセント数：8 個以上
- ・Microsoft Windows Server Standard 2025 対応
- ・1.サーバー(1)本体及び 2.バックアップ用 HDD(1)本体を保護するため、瞬断及び停電時に安全なシャットダウンを行なう間の給電機能を有すること。
- ・停電等検出時に自動で確実にシャットダウン処理が行われること。
- ・当装置を管理するソフトウェアを付与すること。

(参考品) APC SMT1000J5W

(4) キーボードカバー 1 枚

- ・1.サーバー(1)本体のキーボードに適合する専用カバーであること。適合するカバーが無ければ、マルチタイプのカバーを可とする。

(参考品) サンワサプライ FA-MULTI

(5) マウスパッド 1 枚

- ・サイズ (mm)：W150×D180×H1~4mm 程度

- ・裏面に滑り止め加工があり、マウス操作時にずれにくいこと。

(参考品) サンワサプライ MPD-EC37

(6) セキュリティワイヤー 1 個

- ・1.サーバー(1)本体、2.サーバー(2)ディスプレイ及び3.サーバーラック(1)本体を施錠すること。
- ・修理、調整及び点検に支障のない長さを確保すること。
- ・危険がないようワイヤーを露出させないこと。

(参考品) サンワサプライ SLE-25S

(7) USB ポートガード 1 個

- ・USB ポートの利用を制限するためのガードカバーをつけ、担当者以外が外せない処置を施すこと。
- ・1.サーバー(1)本体のすべての空き USB ポートに設置すること。
- ・取外し用の専用工具があるときは、合わせて納品すること。

(参考品) エレコム ESL-USB1

2. バックアップ用 HDD

- 1.サーバー(1)本体からリモートデスクトップを使用して設定及び確認ができること。

(1) 本体 1 台

- ・1.サーバー(1)本体のバックアップを自動かつ定期的に取得できること。
- ・4.クライアントパソコン(指導員用)(1)本体及び5.クライアントパソコン(生徒用)(1)本体の復旧用イメージデータを保存すること。
- ・サーバーを初期状態に復元できる機能を搭載すること。
- ・復元手順を記したマニュアルを添付すること。
- ・ストレージ：4TB 以上
- ・インターフェース：USB3.0×1 ポート以上

(参考品) アイ・オー・データ HDJA-UTN4B

(2) セキュリティワイヤー 1 個

- ・2.バックアップ用 HDD(1)本体と3.サーバーラック(1)本体とを施錠すること。
- ・修理、調整及び点検に支障のない長さを確保すること。
- ・ワイヤーの露出により危険が生じないよう設置すること。

(参考品) サンワサプライ SL-91

3. サーバーラック

(1) 本体 1 台

- ・ 1.サーバー(1)本体、(3)無停電電源装置、2.バックアップ用 HDD(1)本体を収納できること。
- ・ 本体サイズ (mm)：W600×D900×H700 程度
- ・ 有効内寸 (mm)：W549 (棚板) ×D844×H589 程度
- ・ 19 インチマウントフレーム、キャスター、アジャスター、施錠キー、換気ファン及びケーブル配線口を備えること。

(参考品) サンワサプライ CP-202

4. クライアントパソコン(指導員用)

(1) 本体 2 台

- ・ 形状：ラップトップ型
- ・ 本体サイズ (mm)：W360×D251×H17 程度 (突起部含まず)
- ・ OS：Windows 11Pro
- ・ ディスプレイ：16 インチ程度、WUXGA (1920×1200)
- ・ CPU：インテル® Core™ Ultra 5 プロセッサー125U 相当以上
- ・ メモリ：16GB 以上
- ・ ストレージ：256GB 以上、SSD
- ・ LAN：1000BASE-T 対応
- ・ 無線 LAN：Wi-Fi 6E に対応 IEEE 802.11ax/ac/a/b/g/n 準拠
- ・ Bluetooth：v5.3 以上
- ・ インターフェース：HDMI、USB3.0 以上を備えること
- ・ スピーカー内蔵であること
- ・ キーボード：JIS 標準配列 (日本語 108 キーボード、テンキー付き) 内蔵
- ・ 添付品：マニュアル類、電源アダプタ等を備えること。
- ・ 接続機器は、本体と同一メーカー、同一規格品とすること。
- ・ P C グリーンラベルの認定製品であること。
- ・ 国内に常設のサポートセンターを持つメーカー製であること。
- ・ 再セットアップ用媒体：メーカー添付のもの 1 式を備えること。
- ・ 運用開始時の設定によりバックアップメディアを作成し、データ復旧の手順書と一緒に担当者へ提出すること。

※バックアップメディアに、指導員用パソコンの媒体である表示を入れること。

(参考品) HP PROBOOK 460G11/CT

- (2) USB ポートガード 2 個
- ・ USB ポートの利用を制限するためのガードカバーをつけ、担当者以外が外せない処置を施すこと。
 - ・ 4.クライアントパソコン(指導員用)(1)本体のすべての空き USB ポートに設置すること。
 - ・ 取外し用の専用工具があるときは、合わせて納品すること。

(参考品) エレコム *ESL-USB 1*

- (3) マウス..... 2 個
- ・ 光学式
 - ・ 3 ボタンスクロール
 - ・ USB 接続

(参考品) サンワサプライ *MA-YBSK315W*

5. クライアントパソコン(生徒用)

- (1) 本体 10 台
- ・ 形状：ラップトップ型
 - ・ 本体サイズ (mm)：W360×D251×H17mm 程度 (突起部含まず)
 - ・ OS：Windows 11Pro
 - ・ ディスプレイ：16 インチ程度、WUXGA (1920×1200)
 - ・ CPU：インテル® Core™ Ultra 5 プロセッサー125U 相当以上
 - ・ メモリ：16GB 以上
 - ・ ストレージ：256GB 以上、SSD
 - ・ LAN：1000BASE-T 対応
 - ・ 無線 LAN：Wi-Fi 6E に対応 IEEE 802.11ax/ac/a/b/g/n 準拠
 - ・ Bluetooth： v5.3 以上
 - ・ インターフェース：HDMI、USB3.0 以上を備えること
 - ・ スピーカー内蔵であること
 - ・ キーボード：JIS 標準配列 (日本語 108 キーボード、テンキー付き) 内蔵
 - ・ 添付品：マニュアル類、電源アダプタ等を備えること。
 - ・ 接続機器は、本体と同一メーカー、同一規格品とすること。
 - ・ P C グリーンラベルの認定製品であること。
 - ・ 国内に常設のサポートセンターを持つメーカー製であること。
 - ・ 再セットアップ用媒体：メーカー添付のもの 1 式を備えること。
 - ・ 運用開始時の設定によりバックアップメディアを作成し、データ復旧の手順書と一緒に担当者へ提出すること。
- ※バックアップメディアに、生徒用パソコンの媒体である表示を入れること。

(参考品) HP PROBOOK 460G11/CT

(2) USB ポートガード 10 個

- ・ USB ポートの利用を制限するためのガードカバーをつけ、担当者以外が外せない処置を施すこと。
- ・ 5.クライアントパソコン(生徒用)(1)本体のすべての空き USB ポートに設置すること。
- ・ 取外し用の専用工具があるときは、合わせて納品すること。

(参考品) エレコム ESL-USB1

(3) マウス..... 10 個

- ・ 光学式
- ・ 3 ボタンスクロール
- ・ USB 接続

(参考品) サンワサプライ MA-YBSK315W

6. プリンタ

(1) カラープリンタ 1 台

- ・ 印刷方式：乾式電子写真方式またはこれと同等
- ・ 印刷解像度：600 x 600 dpi 相当以上
- ・ 階調：256 階調以上
- ・ 連続印字速度：A4(横) カラー 30 ページ／分、モノクロ 30 ページ／分以上
- ・ 対応用紙：はがき・普通紙 (A3,A4,B4,B5,A5,版)、封筒
- ・ 給紙カセットまたはトレイ：300 枚以上収納カセット 2 段以上
- ・ 自動両面印刷対応
- ・ ネットワーク：1000BASE-T 対応
- ・ インターフェース：USB 対応
- ・ 1.サーバー(1)本体、4.クライアントパソコン(指導員用)(1)本体及び 5.クライアントパソコン(生徒用)(1)本体の各 OS に対応の上、ネットワーク経由で印刷できること。
- ・ 国際エネルギースタープログラムの適合製品であること。
- ・ 鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、特定の臭素系難素材（ポリブロモビフェニル、ポリブロモジフェニルエーテル）を極力含まないこと。
- ・ 部品の再利用や素材の再生利用がしやすいような設計がされていること。
- ・ 再使用部品や再生プラスチック材が多く使われていること。

(参考品) 沖データ C835dnwt

(2) カラープリンタ(複合機) 1 台

- ・印刷方式：Precision Core インクジェット方式
- ・複写方式：デジタルスキャン&プリント方式
- ・読取方式：CIS
- ・最大印刷解像度：9600dpi 相当以上
- ・コピー時解像度：読み取り 300dpi×300dpi 以上、出力解像度 600dpi×600dpi 以上
- ・連続印字速度：A4 モノクロ 25 枚／分以上、A4 カラー 24 枚／分以上
- ・連続複写速度：A4 等倍／片面 モノクロ：22 枚／分以上、カラー：21 枚／分以上
- ・読み取り解像度：最大 600dpi×600dpi 以上
- ・読取速度：A4 モノクロ：25 枚／分以上、A4 カラー：21 枚／分以上
- ・対応用紙：はがき・普通紙（A3,A4,B4,B5,A5,版）、封筒
- ・給紙カセットまたはトレイ：200 枚以上、手差しトレイ
- ・両面印刷対応
- ・ネットワーク：1000BASE-T 対応
- ・インターフェース：USB 対応
- ・1.サーバー(1)本体、4.クライアントパソコン(指導員用)(1)本体及び 5.クライアントパソコン(生徒用)(1)本体の各 OS に対応の上、ネットワーク経由で印刷できること。
- ・国際エネルギースタープログラムの適合製品であること。
- ・鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、特定の臭素系難素材（ポリブロモビフェニル、ポリブロモジフェニルエーテル）を極力含まないこと。
- ・部品の再利用や素材の再生利用がしやすいような設計がされていること。
- ・再使用部品や再生プラスチック材が多く使われていること。

(参考品) エプソン *PX-M7120FT*

7. ネットワーク機器

(1) ルーター 1 台

- ・アクセス方式：CSMA/CD
- ・VLAN 対応
- ・スイッチングデータ転送方式：ストア&フォワード
- ・VPN 機能を有すること
- ・4.クライアントパソコン(指導員用)(1)本体から Web ブラウザ上で日本語により各種設定やログ確認できること。
- ・WAN 側：1000BASE-T 対応ポート、RJ-45 型
- ・LAN 側：1000BASE-T 対応ポート、4 ポート以上

(参考品) バッファロー *VR-U500X*

- (2) スイッチングハブ 1 台
- ・ SNMP 対応
 - ・ VLAN 機能対応
 - ・ 同一ドメイン内のコンピュータ及びプリンタ等を接続できること。
 - ・ インターフェース：1000BASE-T 対応、RJ-45 型
 - ・ ポート数：8 ポート以上

(参考品) バッファロー *BS-GS2124P*

- (3) LAN ケーブル等 1 式
- ・ 規格：1000BASE-T による高速通信に対応（カテゴリ 6 以上）
 - ・ 校内の有線 LAN 部を構築するうえで必要数及び必要部材を用意すること。

- (4) 無線アクセスポイント 1 台
- ・ 対応 OS は Windows11Pro であること。
 - ・ 当該教室において無線接続が安定するよう設置すること。
 - ・ マルチ SSID 及びタグ VLAN のセキュリティ機能を有すること。
 - ・ WPA2 及び WEP の暗号化方式を有すること。
 - ・ 無線 LAN インターフェースと有線 LAN インターフェースを有すること。
 - ・ 無線 LAN インターフェースは以下の要件を満たすこと。
 - (ア) 2.4GHz 及び 5 GHz の同時通信ができること。
 - (イ) 準拠規格 IEEE802.11ax/ac/n/a に対応であること。
 - (ウ) 伝送方式 CCK、DSSS、OFDM、OFDMA、MIMO 方式に対応であること。
 - (エ) セキュリティ機能は WPA3、WPA2 等を有していること。
 - (オ) 外部アンテナを有すること。
 - ・ 有線 LAN インターフェースは以下の要件を満たすこと。
 - (ア) 2 ポート以上のポートを有すること。
 - (イ) 端子形状は RJ-45 型 8 極端子であること。
 - (ウ) 準拠規格 IEEE802.3ab (1000BASE-T) に対応であること。

(参考品) バッファロー *WAPM-AX4R*

8. 映像表示装置

- (1) ディスプレイ 1 台
- ・ 27 インチ程度 フル HD (1920 × 1080 画素) 以上対応
 - ・ 入力端子：HDMI × 1 口以上、DisplayPort × 1 口以上
 - ・ VESA マウントインターフェース対応

- ・非光沢ディスプレイであること。
- ・定格電圧 AC100V
- ・スタンドを備えること

(参考品) アイ・オー・データ LCD-D272SA-F

- (2) HDMI 切替装置 1 個
- ・4.クライアントパソコン(指導員用)(1)本体の映像及びカメラ等の映像を入力として切り替え、8.映像表示装置(1)ディスプレイに映像を出力できること。
 - ・手動で切り替え操作が可能で、選択状態が容易に確認できること。
 - ・入力：HDMI 端子×3 スロット以上
 - ・出力：HDMI 端子×1 スロット

(参考品) サンワサプライ SW-HDR42H

9. ソフトウェア

- (1) サーバー用オペレーティングシステム..... 1 ライセンス
- ・Microsoft® Windows Server Standard 2025 Standard(日本語版)
 - ・1.サーバー(1)本体にインストールすること。
- (2) クラウドライセンス (CAL) 12 ライセンス
- ・Microsoft® Windows Server Standard 2025 Device CAL
 - ・4.クライアントパソコン(指導員用)(1)本体及び 5.クライアントパソコン(生徒用)(1) 本体にインストールすること。
- (3) オペレーティングシステム 1 式
- ・Microsoft® Windows 11 Pro (日本語版)
 - ・1.サーバー(1)本体、4.クライアントパソコン(指導員用)(1)本体、5.クライアントパソコン(生徒用)(1)本体にインストールすること。
- (4) オフィスソフトウェア 12 ライセンス
- ・Microsoft® Office 2024 Professional Plus(日本語版)
 - ・4.クライアントパソコン(指導員用)(1)本体及び 5.クライアントパソコン(生徒用)(1)本体にインストールすること。
- (5) ウイルス対策ソフトウェア 12 ライセンス
- ・1.サーバー(1)本体、4.クライアントパソコン(指導員用)(1)本体及び 5.クライアントパソコン(生徒用)(1)本体にインストールすること。

- ・リアルタイム及び手動でのウイルス対策防御ができること。
- ・URL によるフィルタリング機能を有すること。
- ・個人情報の漏えいを防御する機能を有すること。
- ・ウイルス対策ソフトは、1 年以上販売元からのパターン更新ファイル及び、ウイルスチェックエンジン更新ファイルをインターネットにより供給を得られるライセンスであること。
- ・クライアント／サーバー式であり、管理コンソール機能を有すること。
- ・管理コンソールについては、サーバーにインストールすること。

(参考品) トレンドマイクロウイルスバスターCorp 相当品

- (6) 環境復元ソフトウェア 12 ライセンス
- ・1.サーバー(1)本体、4.クライアントパソコン(指導員用)(1)本体及び 5.クライアントパソコン(生徒用)(1)本体にインストールすること。
 - ・管理コンソールは、1.サーバー(1)本体及び 4.クライアントパソコン(指導員用)(1)本体にインストールすること。
 - ・利用者がパソコンを改変（動作環境の変更、ソフトウェアのインストール、ファイルの追加／変更／削除）しても、当該パソコンの再起動により復元する機能を有すること。
 - ・保護対象パーティションにある指定フォルダを再起動時の復元から除外できること。
 - ・Windows Update 及びウイルス対策ソフトによる更新に対応し、再起動後も更新内容（パターンファイル等の情報）が保持されること。
 - ・プロテクト設定／解除、電源コントロール等がリモートにより管理できること。
 - ・設定の詳細は担当者と協議を行い決定すること。

(参考品) 富士通「Systemwalker Desktop Restore Lite」

<機能仕様>

(1) ソフトウェア全般に関する仕様

- ① ソフトウェアは、納入機器にインストールの上、完全に動作するように設定・調整すること。また、複数のソフトウェアの同時使用時においても支障なく動作すること。
- ② ハードウェアに標準装備されているソフトウェアは、要求仕様を満たすとともにシステム全体の動作に支障をきたさない範囲で使用可能とする。
- ③ ソフトウェアは、納品時に動作保障されている最新バージョンとする。
- ④ フリーソフトウェアやシェアウェアは、要求仕様を満たす範囲において使用可能とする。使用に当たっては、著作権、使用権、頒布権等について、開発者及び権利保持者等と確認の上使用許諾を得たものであること。
- ⑤ 要求仕様を満たす限りにおいて、アカデミックライセンス等の安価に導入できる形態があるときは適用すること。

- ⑥ 導入ソフトウェアに関するライブラリ、オンラインマニュアル等が存在する場合は、サーバーへ保存するとともに、クライアントパソコンから参照できるように設定すること。
- ⑦ ソフトウェアのマニュアルは、日本語で記述されたものを納品すること。

(2) サーバー周りの設定に関する仕様

① 基本仕様

(ア) 基本環境

ハードディスクのパーティション、ディレクトリ作成、稼働サービス及びユーザー登録については、事前に現地担当者と協議の上、設定すること。

(イ) 障害対策

障害発生時の対処方法（ディスク交換等のシステム復旧方法）に関する操作手順書を提出の上、納品時に説明すること。

(ウ) バックアップ

運用時のバックアップについて、事前に現地担当者と協議の上設定すること。また、設定したバックアップ及びデータ復旧に関する操作手順書を作成し、納入すること。

(エ) ディスクイメージ

納入時点のサーバー及びクライアントパソコンについて、HDD のディスクイメージを作成の上、必要数を再セットアップ用の媒体として納入すること。

(オ) ウイルス対策

ウイルス対策ソフトの管理サーバーとして機能し、常に最新のウイルスパターンが保持できるよう設定すること。

② ユーザー認証機能

クライアントパソコンを利用する Windows ユーザーの認証／権限及び WSUS (Windows Server Update Service) による Microsoft 社製品の更新を管理する。

以下の各項目を満たすこと。

(ア) ユーザープロファイル

移動プロファイル方式により各ユーザーの環境設定等の情報を管理すること。

＜参考＞ ユーザー数：12 ユーザー × 6 グループ

(イ) ポリシー設定

各ユーザー及びグループの権限管理等について、納入後の運用担当者が必要時に変更できるように設定内容を一覧にして納品すること。

(ウ) ソフトウェア更新

WSUS (Windows Server Update Service) により、サーバー及びクライアントパソコンにインストールされている Microsoft 社製品の自動更新を管理できること。

③ ファイルサーバー機能

ファイルサーバーとして登録ユーザーが作成した各種データの保存及び共有サービス

スを提供できること。

④ バックアップ用 HDD

サーバーのバックアップを定期的に保持すること。また、故障等の発生時のリカバリ用イメージデータを作成し、バックアップソフトにより復元できる機能を有すること。

(3) クライアントパソコン設定に関する仕様

① ソフトウェア更新

Microsoft 社の製品は、WSUS（Windows Server Update Service）による更新ができること。また、ウイルス対策ソフトも自動更新され、常に最新の状態に保持できること。

② 設定手順・使用手順

ウイルス対策ソフト及び環境復元ソフトの設定手順・使用手順のマニュアルを納入すること。設定の詳細は現地担当者と協議を行い決定すること。

③ プリンタの接続

ドメイン内に設置されたプリンタへの印刷ができること。

<設置、調整及び動作確認>

(1) 機器等設置の全般

- ・設置調整は、納入業者の責任と負担で行うこと。
- ・完全な稼動状態を検証するために出力結果、動作などを提示し、担当者の確認を得ること。
- ・作業終了後についても安定して稼動するまでフォローすること。
- ・環境全体の動作確認をすること。
- ・故障等があった場合に迅速に対応できるよう、都内に支店もしくは営業所があり、技術者が常駐しているメーカーの製品であること。
- ・機器の納入と据付は、別紙2「機器配置図」による。
- ・納入機器が完全に稼動するように、配置、配線及び設定調整を行うこと。
詳細は担当者で協議の上決定し、その後の運用支援まで打合せをすること。
- ・ソフトウェアのインストール及び設定は、完全に稼動できる状態にすること。また、インストールしたソフトウェア間及びソフトウェアとハードウェア間の競合等の不具合が発生しないことを確認すること。動作が安定するまでフォローアップすること。
- ・機器の配線及びネットワークのアドレス等の設定について、機器の室内の配置との関連が一覧できるよう書類にまとめて提出すること。
- ・機器・配線等の設置に際しては、利用者の安全を図るように設置すること。
- ・搬入に当たっては、施設の損傷をはじめ危険のないよう処置すること。万一、損害を与えた場合は、契約者の負担により原状回復すること。
- ・電源容量及び接続等は、内線規程に基づき、使用可能かつ安全性が適正であること。
- ・各機器の接続ケーブル及び電源コードは、必要長、必要数を納品者が用意の上設置すること。

と。ネットワークケーブル等も同様に機器類が稼働できるように設置すること。

- ・露出する配線は、歩行者の支障がないように保護すること。
- ・地震の転倒などにより、受講者が怪我などを負わないよう、各機器はファスナ、マジックテープ等を使用して固定すること。なお、固定の具体的方法は現地担当者と協議の上、決定し、これに伴う必要材料・必要工事を準備・実施すること。
- ・セキュリティワイヤーはマスター鍵で施錠管理できるものを設置すること。また機器ごとに番号を付したうえで、キーホルダー等の識別部材を付け、現地担当者に引き渡すこと。
- ・作業については、納入業者自らの負担で行うとともに、完全な稼働状態を検証するために出力結果・動作などを提示し、現地担当者の確認を得ること。

(2) ネットワーク

- ・ネットワークの配線・調整に関し、完全な稼働状態にすること。また、各機器の動作テストを行い、出力結果・動作などを提示し、現地担当者の確認を得ること。
- ・その他疑義が生じた場合は、現地担当者と別途協議の上決定すること。
- ・各ケーブル及びプラグ類は、ケーブル名等を記載した識別タグを設けること。
- ・各機器の IP アドレスは固定とし、すべての機器について機器ごとに設定を行うこと。
- ・別紙 3「ネットワーク構成図」に基づくネットワークを構築すること。

(3) サーバー構築及び設定調整

- ・ネットワーク構築に関する十分な知識と技術を有する者が作業にあたること。
- ・ユーザーアカウント及びグループアカウントの設定は、事前に現地担当者と打ち合わせること。また、設定したアカウントの構成に関する資料を作成すること。
- ・クライアントパソコン 12 台からのアクセスが可能なアカウントを作成すること。
- ・現有機材に保管されているデータなどを、導入機材併設し、新しい環境でも使用できるようにすること。

(4) バックアップ用 HDD の設定調整

- ・運用開始時の設定状態をバックアップメディアに保存し、設定したユーザーの構成時の関連文書とともに担当者に提出すること。
- ・バックアップメディアの作成方法、障害発生時における復旧方法に関するマニュアルを提出すること。
- ・設定内容／変更方法及び障害発生時におけるデータ復旧方法についてマニュアルを提出すること。

(5) クライアントパソコンの設置調整

- ・授業に必要な機能を網羅し、利用できるように機器の接続などを行い、設置調整すること。
- ・初期設定をすべて完了し、納品後すぐに使用できる状態にすること。初期設定に関しては

事前に現地担当者と協議すること。

- ・各クライアントパソコンに使用するオペレーティングシステム及びアプリケーションは、すべてインストール後に動作を確認すること。
- ・ハードウェアに関する設定、サーバーとの協調に関する設定、印刷に関する設定など必要な機能について設定調整を行うこと。
- ・パソコンの起動時は、9.ソフトウェア(6)環境復元ソフトウェアを使用し、デスクトップの設定及びアプリケーション内の設定がユーザーグループごとに統一された環境になるようにすること。起動時の環境に関しては事前に担当者と協議すること。
- ・各クライアントパソコンの起動時の環境は、ハードウェアやソフトウェアの増設や使用状況によって変更できるように設定すること。また、環境を設定・変更する手順書を提出すること。
- ・すべての動作確認後、サーバー及びクライアントパソコンについて復旧用イメージを作成し、必要数を DVD-ROM 等の媒体で納品すること。
- ・運用開始時の設定状態を外付けハードディスクまたは DVD-ROM 等のバックアップメディアに保存し、データ復旧に関する操作手順書とともに現地担当者へ提出すること。
- ・運用時の不具合に対応すること。

(6) 動作説明

- ・システムの運用について十分に説明し、現地システム管理者が運用にあたり不自由が生じないようにすること。なお、日程は現地担当者と協議の上決定すること。
 - ・説明事項は以下のとおりとする。
- ① LAN 接続機器（サーバー、クライアントパソコン等）のサインイン及びサインアウト方法
 - ② 各クライアントパソコンからサーバー内の共有フォルダ等へのアクセス方法
 - ③ サーバーによるバックアップの取得、詳細設定・変更、復旧の方法
 - ④ 各クライアントパソコンの起動環境の設定・変更の方法
 - ⑤ 各クライアントパソコンの環境のバックアップの取得、復旧の方法
 - ⑥ その他、サーバーの設定に関する情報、安定稼働やトラブル時の復旧に必要な情報

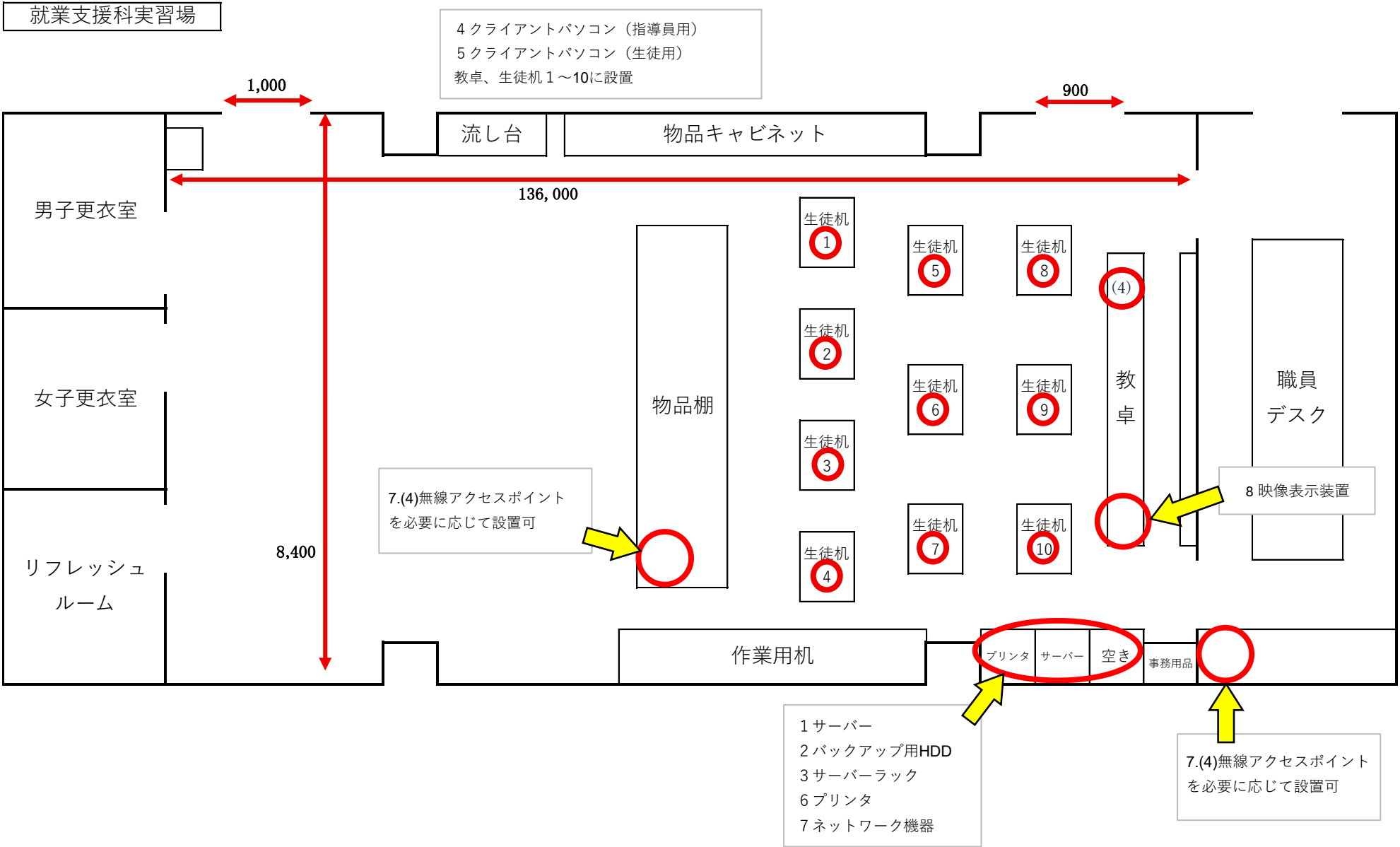
(7) 取扱説明書（マニュアル）

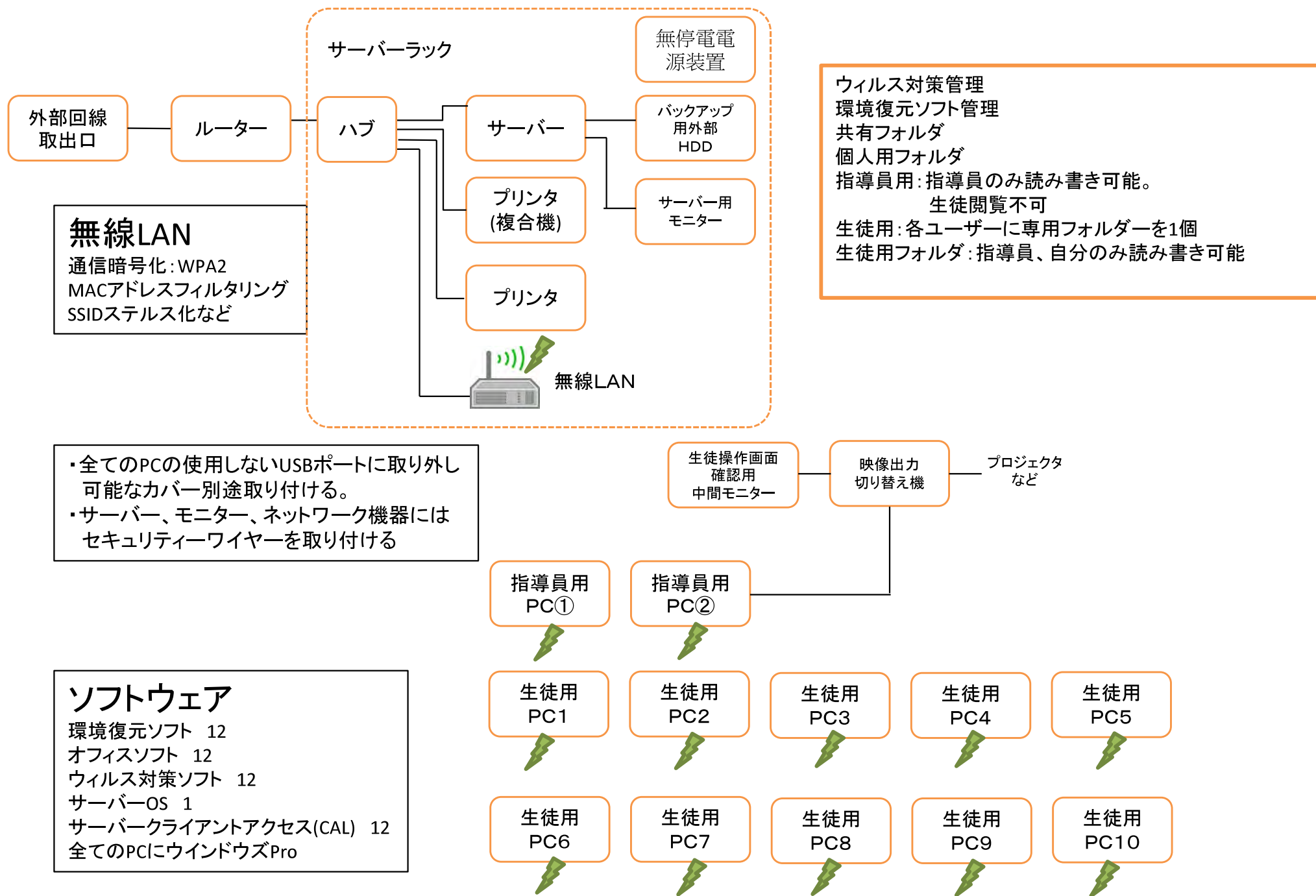
- ・各機器、ソフトウェア及び次に掲げる設定・操作等に関する日本語で書かれた取扱説明書（マニュアル）を3部納品すること。また、可能なものは電子データファイルを添付すること。
- ① LAN 接続機器（サーバー、クライアントパソコン等）のサインイン及びサインアウト方法
 - ② 機器の配線及び IP アドレス、MAC アドレス等の設定情報
 - ③ ユーザーアカウント及びグループアカウントの情報
 - ④ サーバー内の各アカウント用フォルダ、共有フォルダに関する情報

- ⑤ 各クライアントパソコンからサーバー内の共有フォルダ等へのアクセス方法
- ⑥ サーバーによるバックアップの取得、詳細設定・変更、復旧の方法
- ⑦ 各クライアントパソコンの起動環境の設定・変更の方法
- ⑧ 各クライアントパソコンの環境のバックアップの取得、復旧の方法
- ⑨ その他、サーバーの設定に関する情報、安定稼働やトラブル時の復旧に必要な情報

以 上

別紙 2 機器配置図





別紙3 ネットワーク構成図